

歴史総合, 世界史探究

(60 分)

注 意 事 項

1. 試験問題は、問 1 ～問 35 まであります。

解答用紙(マークシート)には、問題番号が 1 ～50、選択肢が①～⑩まで印刷されていますが、解答にあたっては、問 1 ～問 35 までの各設問に指示された選択肢の数の中から選んで解答してください。

2. 解答する科目、受験番号、解答が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

問題 I

ローマの時代に関する次の文章を読み、下の問(問 1～問 12)に答えよ。

紀元前 10 世紀ころからイタリア半島にはインド・ヨーロッパ語系の民族が移住し、前 8 世紀半ばからその一派の 1 人は半島中西部に定住し、都市国家を形成した。これがローマの元となった。前 6 世紀末にはローマはエトルリア人の王を追放し、共和政となった。

ローマでは、中小農民からなる平民と、貴族との間で身分差があった。最高官職である任期 1 年・2 名の 2 は貴族から選ばれ、貴族の議会である 3 が実質的な支配権を有していた。

しかし、国防を担うようになってきた中小農民たちは貴族の支配に不満を抱きはじめ、しだいに平民と貴族との政治対立が生じた。その結果、平民と貴族との法的権利は同等なものとなった。⁽⁴⁾

ローマは、中小農民の重装歩兵を軍事力の中核とし、周辺諸国の征服に乗り出した。そして前 3 世紀前半にはイタリア半島を統一した。さらに、西地中海域の覇権をめぐりカルタゴと衝突し、3 度にわたる 5 戦争がおこり、勝利を収めた。その後、ヘレニズム地域にも進出し、前 2 世紀半ばには地中海全体をほぼ制覇した。⁽⁶⁾

こうした征服戦争と領土拡大は、ローマの共和政に大きな影響を与えた。ローマの農地は荒廃し、無産市民として多くの中小農民がローマに流入した。そして、国内の農業力の低下と国外からの安価な穀物の流入は、中小農民の没落を加速させた。他方、征服地である属州を統治する任務を担った貴族や騎士身分の徴税請負人は大きな利益を上げていった。彼らは、農民が放棄した土地や征服地の土地と戦争捕虜の奴隷を用いて大規模な農業経営をおこなった。結果、平民と貴族の経済的格差はいよいよ広がり、共和政の基盤は揺らぎはじめ、ローマは内乱の時代に突入した。⁽⁷⁾⁽⁸⁾

内乱の最中、有名政治家のカエサル、クラッスス、9 の三者は前 60 年に政治同盟を結び政権を握った。そのなかで台頭したカエサルは独裁官に就任し、社会の安定を図った。しかし、前 44 年に共和派のブルトゥスらによってカエサルは暗殺された。その後、オクタウィアヌス、アントニウス、レピドゥスが政治同盟を結んだが、権力闘争は継続した。結果として、オクタウィアヌスがエジプトのプトレマイオス朝および政敵アントニウスを破り、内乱は終わりを告げた。⁽¹⁰⁾

前 27 年、11 の称号を得たオクタウィアヌスは、形式としては共和政をとり、市民の第一人者を自称していた。しかし、実際にはほとんどの要職を兼任し、権力を手中におさめていた。ここからローマにおける帝政がスタートした。⁽¹²⁾

問 7 下線部(7)の事態に至った理由として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 農奴に身分的自由を認めた農奴解放令が發布されたため。
- ② ギルドが自由競争を禁じ、市場を独占したため。
- ③ 長期出征によって、中小農民が恒常的に農業に携われなかったため。
- ④ ローマで黒死病が蔓延し、人口が急減したため。

問 8 下線部(8)の名称として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ラティフンディア ② プロノイア
③ プランテーション ④ コルホーズ

問 9 空欄 9 にあてはまる人名として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ポンペイウス ② ス ラ
- ③ スパルタクス ④ マリウス

問10 下線部(10)の戦いとして、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① プラタイアの戦い ② トラファルガーの海戦
③ カタラウヌムの戦い ④ アクティウムの海戦

問11 空欄

11

 にあてはまるものとして、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ツアーリ ② アウグストゥス
③ プルタルコス ④ タキトゥス

問12 下線部(12)の時代に関して、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① カラカラ帝の時代には、帝国の全自由人にローマ市民権が与えられた。
- ② 季節風貿易によって、中国や東南アジアなどから絹や香辛料がもたらされた。
- ③ 重税に苦しんだ富裕層は都市を去り、田園にて小作人を働かせるコロナトゥスを実施した。
- ④ デイオクレティアヌス帝はミラノ勅令を通じてキリスト教を公認した。

次ページ以降にも問題があります。

問題Ⅱ

20 世紀のパレスチナ問題に関する以下の年表について、下の問(問 13～問 23)に答えよ。

時代	出来事
1910 年代	第一次世界大戦 フセイン・マクマホン協定(13) サイクス・ピコ協定(14) バルフォア宣言(15)
1930 年代	第二次世界大戦
1940 年代	パレスチナ分割案(16) 第 1 次中東戦争(17)
1950 年代	第 2 次中東戦争(18)
1960 年代	パレスチナ解放機構の結成(19) 第 3 次中東戦争(20)
1970 年代	第 4 次中東戦争(21)
1980 年代	(22)
1990 年代	パレスチナ暫定自治協定 (23) の暗殺

問13 年表中(13)に関連して、この協定の説明として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① イギリスは、メッカの太守に対して、オスマン帝国への反乱を企てることを条件にアラブ国家の独立を約束した。
- ② ドイツは、メッカの太守に対して、ユダヤ人を排斥することを条件にアラブ国家の独立を約束した。
- ③ フランスは、エジプトの高等弁務官に対して、戦争へ協力することを条件にパレスチナの委任統治を認めた。
- ④ ロシアは、エジプトの高等弁務官に対して、財政支援との引き換えにパレスチナの委任統治を認めた。

問14 年表中(14)に関連して、第一次世界大戦中にこの秘密協定を結んだ国の組み合わせとして、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① イギリス，フランス，ロシア
- ② イギリス，フランス，ドイツ
- ③ イギリス，オスマン帝国，エジプト
- ④ イギリス，オスマン帝国，イラク

問15 年表中(15)に関連して、この宣言の説明として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 連合国側が、トルコに対して、イラク・パレスチナ・シリア全域とアラビア半島の放棄およびイスタンブール以外の領土のギリシアへの割譲を迫った。
- ② ドイツが、ユダヤ人に対して、キリスト殺しの民として国外への追放・退去を宣言した。
- ③ アメリカが、アラブの石油利権を期待して、オスマン帝国領のアラブへの割譲とパレスチナの国際管理を提唱した。
- ④ イギリスが、第一次世界大戦遂行のためにユダヤ資本の財政支援を期待して、パレスチナへの復帰をめざすユダヤ人のシオニズム運動を支援する姿勢を示した。

問16 年表中(16)に関連して、パレスチナ地域をユダヤ人とアラブ人の国家に分割するこの案を決議した機関として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 国際連合
- ② アラブ連盟
- ③ バグダード条約機構
- ④ 中東和平会議

問17 年表中(17)に関連して、この戦争のきっかけとなった出来事として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ヨルダンがパレスチナを併合した。
- ② ユダヤ人がイスラエルを建国した。
- ③ フランスがパレスチナを委任統治した。
- ④ アラブ人がイエルサレム王国を樹立した。

問18 年表中(18)に関連して、この戦争の別名として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① パレスチナ戦争
- ② スエズ戦争
- ③ 6日戦争
- ④ 湾岸戦争

問19 年表中(19)に関連して、この組織の説明として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 国際連合の支援のもと、イスラーム主義に抵抗していたユダヤ組織を統合して結成されたものであり、WASP と略称される。
- ② アメリカの支援のもと、聖地イェルサレムの奪還をめざしていたカトリック教徒によって結成された宗教組織であり、PKO と略称される。
- ③ アラブ連盟の支援のもと、イスラエルに対抗していたゲリラ組織を統合して結成されたものであり、PLO と略称される。
- ④ イギリスの支援のもと、大規模な油田開発をおこなっていた石油メジャーによって結成された利権団体であり、OAPEC と略称される。

問20 年表中(20)に関連して、この戦争によってイスラエルが占領した地域として、適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① シナイ半島 ② ガザ地区 ③ ゴラン高原 ④ ヨルダン

問21 年表中(21)に関連して、この戦争が及ぼした直接の影響として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 第1次石油危機 ② 世界恐慌
- ③ ソ連消滅 ④ 東西ドイツ統一

問22 年表中の空欄

(22)

 にあてはまる、1987年から始まったイスラエル政府に対するパレスチナ民衆の投石やデモによる激しい抗議行動の名称として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ディアスポラ ② インティファダ
- ③ ヒジュラ ④ ハラージュ

問23 年表中の空欄

(23)

 にあてはまる、イスラエルの首相の人名として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アラファト ② クリントン ③ サダト ④ ラビン

次ページ以降にも問題があります。

問題Ⅲ

大交易時代に関する歴史について書かれた次の文章を読み、下の問(問 24～問 35)に答えよ。

13 世紀から 14 世紀の地中海では、イタリアの商人が活発な交易をおこなっていた。
[24] や新型帆船が実用化されるとともに、地理学の知識が増えたことによって、彼らは活動の場を広げていった。同じ頃 [25] では、国土回復運動(レコンキスタ)⁽²⁶⁾が進行した。

ポルトガルはエンリケ航海王子の下、地理や航海術の研究を進めてアフリカ進出をはじめた。1488 年には [27-ア] が [27-イ] に、1498 年には [28-ア] が [28-イ] に到達した。一方、スペインは大西洋を横断してアジアに向かうコロンブスを支援し、1492 年に彼の船団がカリブ海の [29] 島に到着した。彼はここをインドと信じ、先住民をインディオ(インディアン)と呼んだが、その後 [30] はこの地を「新世界」であるとなえた。またスペインに支援されたマゼランの艦隊は、南アメリカ南端を経て、1522 年にはじめて世界一周を達成した。

コロンブス以降、スペインは中南米に征服者(コンキスタドル)を送り込み、コルテスがメキシコでアステカ帝国を、ピサロがペルーでインカ帝国を滅ぼした。これらの新しい領土には [31] 制が導入され、征服者はキリスト教の布教をおこなうとともに、先住民に労働を強制した⁽³²⁾。

16 世紀の東南アジアでは、香辛料⁽³³⁾の輸出が増大した。ポルトガルはマラッカを占領したが、ムスリム商人はスマトラ島やジャワ島に交易拠点をつくり、これに対抗した。

中国では 16 世紀末以降、マテオ＝リッチらがキリスト教の布教⁽³⁴⁾をおこない、その手段として西洋の科学技術を伝えた。そして儒学の教養を身につけた資産家官僚である [35] がキリスト教を受け入れた。リッチは「坤輿万国全図」を作製し、日本にも伝えられた。

問24 空欄 [24] にあてはまるものとして、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 鉄 道 ② 羅針盤 ③ 鉄 器 ④ 蒸気機関

問25 空欄 [25] にあてはまるものとして、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① バルカン半島 ② アラビア半島
③ イベリア半島 ④ スカンディナヴィア半島

問26 下線部(26)の説明として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 国土回復運動は、イスラーム教徒がキリスト教徒によって支配された地域を奪還するために展開された戦いである。
- ② 国土回復運動は、キリスト教徒がイスラーム教徒によって支配された地域を奪還するために展開された戦いである。
- ③ 国土回復運動の結果、ナポリ王国は消滅した。
- ④ 国土回復運動の結果、シチリア王国は消滅した。

問27 空欄 27－ア と 27－イ にあてはまる人名と地名の組み合わせとして、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

27－ア

27－イ

- | | |
|---------------|--------|
| ① ヴァスコ＝ダ＝ガマ | ケープタウン |
| ② バルトロメウ＝ディアス | 喜望峰 |
| ③ カブラル | カリカット |
| ④ トスカネリ | ゴア |

問28 空欄 28－ア と 28－イ にあてはまる人名と地名の組み合わせとして、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

28－ア

28－イ

- | | |
|---------------|-------|
| ① バルボア | ゴア |
| ② カボット | 平戸 |
| ③ ヴァスコ＝ダ＝ガマ | カリカット |
| ④ バルトロメウ＝ディアス | マカオ |

問29 空欄 29 にあてはまるものとして、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① エルバ | ② コロンビア |
| ③ エルサルバドル | ④ サンサルバドル |

問30 空欄 30 にあてはまる人名として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | |
|---------------|---------|
| ① アメリゴ＝ヴェスプッチ | ② カブラル |
| ③ ルイ＝フィリップ | ④ カルティエ |

